

平成23年度

飯綱町議会の概要



長野県 飯綱町議会

飯綱町議会事務局 〒389-1293

長野県上水内郡飯綱町大字牟礼2795-1

TEL 026-253-2511 (代表)

FAX 026-253-6887 (代表)

飯網町の概要

～「飯網町ホームページ」より～

◆沿革

平成17年10月1日、牟礼村と三水村の2村の合併により町制を施行しました。町内から発掘されている遺跡から推測して、遅くとも縄文時代草創期から先祖が住んでいたことが推測されています。

江戸時代には武州（江戸）と加州（金沢）とを結ぶ街道の中間点にあたり、宿場町として栄えました。

◆飯網町の位置

長野県の北部に位置し、東西に13.9 Km、南北に15.6 Km、面積は75.31 km²となります。西・南は長野市、北は信濃町、東は中野市に隣接する、飯綱山から斑尾山までの穏やかな丘陵地です。町の地形はすり鉢状をなし、底辺部となる町の中には鳥居川が流れています。



◆産業

豊かな自然と清らかな水を活かし、りんご・水稲をはじめとする農業が基幹産業です。また、飯綱東高原の日帰り温泉を中心に、スキー場、ゴルフ場など年間を通じて多くの観光客が訪れます。

◆気候

日本海の影響を受ける積雪寒冷地で、内陸性気候のため寒暖の差が激しく、夏期は最高気温が約35℃、冬季は最低気温が-10℃くらいになります。

◆その他、別添「統計資料」をご参照ください

1. 議会議員の数（平成23年4月1日現在）

（1）議員定数の推移

議員定数 （条例定数）	初代 (H17.10.30～H21.10.29)	第2代 (H21.10.30～H25.10.29)
		18名

（2）法定数との比較

法定数	条例定数	現在議員数	摘要
22名	15名	15名	旧法定数は人口1万人以上2万人未満

（3）年齢別議員数

30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
—	—	—	2名	11名	2名

・ 最低年齢 53歳 ・ 最高年齢 76歳 ・ 平均年齢 63.5歳

（4）党派別議員数

無所属	日本共産党	公明党	合計
12名	2名	1名	15名

（5）在職期間別構成（旧村から換算）

12年未満	12年以上 20年未満	20年以上	合計
12名	3名	—	15名

2. 議会の構成

（1）議会議員の任期

平成21年10月30日 ～ 平成25年10月29日

（2）議長及び副議長の任期

議員の任期による（ただし、議員の申し合わせにより2年）。

(3) 常任委員会 (平成23年4月1日現在)

委員会名	条例定数	現在数	摘 要
総務産業常任委員会	8名	7名	議長は常任委員会を辞任
福祉文教常任委員会	7名	7名	
予算決算常任委員会	14名	14名	議長を除く議員全員

- ・ 任期は、委員会条例により2年。
- ・ 平成21年10月の町議会議員一般選挙後より、上記常任委員会体制。

(4) 議会運営委員会

- ・ 任期は、委員会条例により2年。定数は6名。

(5) 特別委員会

- ・ 議会報編集調査特別委員会・・・任期2年、定数6名。

(6) 議会事務局

- ・ 職員数は、職員定数条例により2名（事務局長1名、書記1名）。

(7) 広域連合議会・一部事務組合議会

名 称	本 町 選出数	構成市町村
長野広域連合議会	2名	長野市・須坂市・千曲市・坂城町・小布施町・高山村・信濃町・飯綱町・小川村
北信保健衛生施設組合議会	2名	中野市・小布施町・山ノ内町・長野市豊野町・信濃町・飯綱町
北部衛生施設組合議会	5名	信濃町・飯綱町

3. 議会の費用

(1) 議員報酬

期 間	議 長	副議長	委員長	議 員
H17年10月01日～ H17年11月30日	269,000円	184,000円	174,000円	160,000円
H17年12月01日～ H21年10月29日	247,500円	173,000円	163,600円	152,000円
H21年10月30日～	269,000円	184,000円	174,000円	160,000円

- ・平成17年12月1日から21年10月29日までは特例条例により減額。
- ・平成21年10月30日から、議員定数を18名から15名に改正。

(2) 期末手当 (平成23年4月1日現在)

期 末 手 当	旅 費
6月 = 100分の140 12月 = 100分の155 報酬月額に100分の140を乗じ、上記の率を乗じた額を支給(ただし、任期内は特例条例により下記のとおり減率) 平成23年・・・100分の135 平成24年・・・100分の130 平成25年6月・・・100分の125	宿泊料 = 県外 13,000円 県内 12,000円 日 当 = 1,700円 (ただし、別に定める近隣への日当は支給しない)

(3) 議会費の内訳 (単位:円)

区 分	平成21年度決算額	平成22年度決算額	平成23年度当初予算額
報 酬	32,973,592	31,068,000	31,068,000
給 与	8,552,748	8,541,916	8,654,000
職 員 手 当 等	15,208,769	14,485,397	14,424,000
共 済 費	7,525,778	7,174,051	27,938,000
報 償 費	0	198,000	195,000
旅 費	605,894	837,702	1,021,000
交 際 費	88,480	123,830	60,000
需 用 費	1,280,696	1,323,482	1,729,000
役 務 費	0	8,490	51,000
委 託 料	60,000	60,000	63,000
負担金補助及び交付金	705,740	197,200	156,000
議会費計(A)	67,001,697	64,018,068	85,359,000
一般会計(B)	7,661,147,621	7,682,871,456	5,984,000,000
構成比(A/B*100)	0.87%	0.83%	1.43%

4. 「議会だより」発行状況（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

- ・ 4月、7月、10月、11月、1月の計5回（下記のとおり）
- ・ 3月、6月、9月、12月定例議会開催の翌月末に発行
- ・ 平成22年度においては、議会改革特別号を11月18日に発行

第18号（4月30日） 20ページ 全頁2色

第19号（7月31日） 12ページ 全頁2色

第20号（10月31日） 16ページ 全頁2色

特別号（11月18日） 8ページ 全頁1色（政策提言）

第21号（1月31日） 14ページ 表紙・最終頁カラー、ほか2色

5. 議会改革の取り組み

（1）これまでの議会改革の取り組み

- ・ 平成19年12月議会で議会改革の必要性が提起され、まず議会改革に向けての町民アンケートを行った。議会に対する意見や批判などをふまえながら、30数回にわたり勉強会や議員間の自由討議、先進議会への視察、各種研修会などをおこなった。
- ・ これらの取り組みにより、8項目の議会改革を決定し「議会改革特別号」として町民へ中間報告をおこなった。本会議一般質問に「一問一答方式の導入」、「概ね1時間以内の時間制限を設ける」、「町長には反問権を認める」などを決定し、平成20年9月定例会から実行している。

【 8項目の議会改革 】

- 一般質問に一問一答方式を導入、町長には反問権を認める
- 町民に対して議会の議決責任と説明責任を果たす
- 議会への住民参加を広げる
- 議会の情報公開をさらに進める
- 議員の資質向上に努め議員同士の自由討議を活発に行う
- 議員の政策立案能力を高め、政策提言、条例制定などに取り組む
- 行政への批判と監視機能を一層強化する
- 政務調査費を条例化し、政策研究、町民への広報活動等に活用する

- ・ 同時に、議会議員定数を18名から15名に削減する条例改正を実施し、平成21年10月30日から適用。
- ・ 平成20年11月に「第1回・町民と議会との懇談会」を開催以降、これまで毎年開催。

町民に対して議会の議決責任と説明責任を果たすことを目的とし、重要議案の議決結果の公表や議員の主張、町民の意見を聞くなど行った。

(2) 平成22年度の議会改革の取り組み

- ・ 8項目の議会改革のうち「議員の政策立案能力を高め、政策提言、条例制定などに取り組む」に基づき、町民との協働による政策づくりをすすめるために『政策サポーター制度』を創設し、議会への住民参加を広げた。

公募や呼びかけにより12名の政策サポーターを決定し、議員15名と協働で5月から「行財政改革研究会」と「都市との交流・人口増加研究会」の2つの研究会で、それぞれ7～8回の活発な議論を行った。

11月18日には「政策提言書」を町長に提出し回答を求めた。町内には「議会だより特別号」を発行し全世帯に配布。平成23年2月3日には町長から議長宛に回答書が提出された。

- ・ 3回目となる「町民と議会の懇談会」が11月27日に開催され、政策サポーター会議でまとめた政策提言書の報告及び21年度一般会計他決算内容について議会の立場からの報告。特に、町農業の活性化をテーマに振興策について意見交換を行った。町民参加者29名、アンケートでは継続開催を望む声が多数寄せられた。今後も様々なテーマを題材に継続開催する予定である。
- ・ 議会運営について、定例会終了後に毎回議会運営委員会を開催し反省点や改善点の確認などを行い、議会改革を着実に進めている。
- ・ これまでの議会改革の取り組みが地方自治の関係者から評価されることになり、寺島議長の論文が議員研修誌である「地方議会人(平成23年2月号)」へ掲載された。月刊情報誌「ガバナンス(平成23年4月号)」では、編集長から取材を受けた。23年度には、「自治体議会改革フォーラム」編集による「議会改革白書2011年版(7月末刊行)」に寺島議長の議会改革に関する論文が掲載された。全国の町村議会から視察の問い合わせが来るなど、我が議会の諸取り組みが注目されている。

(3) 議会改革に係る今後の課題

- ・ 議会改革の取り組みはまだ道半ばであり、今後は「政務調査費の条例化」、「通年議会」、「議会基本条例の制定」、また今までの取り組みの継続、発展が重要となっている。全国的には議会や議員に対する批判などもあるが、町民の議会への高い満足度を得られるような議会へ発展するよう取り組む。

6. 定例会・臨時会 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 開催回数・会期日数

区 分	会 期 日 数				一般傍 聴者数
	本会議 の日数	休会日の 委員会日数	その他の 休会日数	計	
6月定例会	4	2	3	9	31
9月定例会	5	4	10	19	8
12月定例会	4	2	5	11	19
3月定例会	6	4	9	19	29
小 計	19	12	27	58	87
臨時会（4回）	4	0	0	4	4
年 度 計	23	12	27	62	91

(2) 取扱事件数（議決分）

区 分	提 出 者 別 ・ 種 類 別										
	町 長 提 出						議 員 提 出				
	条例	予算	決算	その他	専決	計	条例	意見	その他	計	
定例会	20	34	14	18	13	99	1	12	3	16	
臨時会	5	2	0	4	1	12	1	0	0	1	
計	25	36	14	22	14	111	2	12	3	17	
審査方法	即 決	7	24	0	19	14	64				
	委員会 付託	常任	18	12	14	3	0	47			
		特別	0	0	0	0	0	0			

(3) 取扱事件数（議決分）

区分	提 出 者 別 ・ 議 決 結 果 別											年間 延べ 件数
	町 長 提 出						議 員 提 出					
	原案 可決	修正 可決	否決	原案 撤回	審議 未了	計	原案 可決	修正 可決	否決	審議 未了	計	
定例会	98	0	0	1	0	99	16	0	0	0	16	115
臨時会	12	0	0	0	0	12	1	0	0	0	1	13
計	110	0	0	1	0	111	17	0	0	0	17	128

(4) 専決処分（法第179条）の件数

区 分	条 例	予 算	契 約	そ の 他	計
処分件数	2	11	0	1	14
結果	承認	2	11	0	14
	不承認	0	0	0	0

(5) 一般質問

6月定例会		9月定例会		12月定例会		3月定例会		計		
発言者数	テーマ数	発言者数	テーマ数	発言者数	テーマ数	発言者数	テーマ数	実人数	発言者数	テーマ数
7	25	9	25	10	23	11	33	14	37	106

(6) 請願・陳情

区分	処理件数		処理結果		処理件数					
	新規分	前年度継続審査	本会議即決	所管委員会審査	採択	不採択	一部採択	趣旨採択	審議未了	翌年度継続審査
請願	7	0	0	7	7	0	0	0	0	0
陳情等	10	0	0	10	4	3	1	2	0	0

(7) 各委員会研修

研修日	委員会	研修地	研修内容
平成22年10月19～20日	福祉文教	①福井県池田町 ②福井県南越前町 ③富山県氷見市	①池田町環境向上基本計画について ②学力向上への取り組みについて ③第3次氷見市地域福祉活動計画について 学校統廃合の取り組みについて
平成22年10月28～29日	総務産業	①福島県会津美里町議会 ②会津鉄道株式会社	①行財政改革推進に関する町部局への提言について 議会改革の取り組みについて ②第三セクターの設立の経過や経緯について 福島県や沿線市町村の関わり方について 県や市町村による会社への財政支援の状況について
平成23年1月25日	議会報	長野県町村議会議長会	平成22年度 町村議会広報研修会
平成23年1月26～27日	議会運営	①山梨県北杜市 ②長野県東御市	①行財政改革の実施状況について 病院事業の経営状況について 空き家バンク制度について ②東御市行財政改革実施計画の実施状況 東御市勤務評定制度について 東御市職員提案制度について
平成23年2月17～18日	議会報	全国町村議会議長会	第73回 町村議会広報研修会
平成23年2月22日	議会運営	長野県小布施町議会	「通年議会」について
平成23年3月17日	全員	長野県議会(講師来町)	「長野県議会基本条例」について

(8) 視察研修の受け入れ

受入年月日	議会名	人数	研修内容
平成22年 7月15日	三重県紀北町議会	24	①バランスシートについて ②議会改革の取り組みについて
平成22年 8月30日	福島県川俣町議会	7	「飯綱町住もうプロジェクト」について
平成22年10月 5日	佐賀県吉野ヶ里町議会	17	飯綱町 i バス運行事業について
平成22年10月13日	茨城県東海村議会	9	認知症地域支援体制構築等推進事業について
平成22年10月27日	山梨県富士川町議会	18	議会運営及び議会改革の取り組みについて